

長岡市少年スポーツ活動ガイドライン

NAGAOKA SPORT Compass 「羅針盤」

長岡市と長岡市スポーツ協会が連携し長岡市少年スポーツガイドラインを作成しました。
ご一読いただき、活用いただきますようお願いいたします。

【主な特徴】



◆みんなで目指す方向を示した羅針盤

「守るべき規則」という受け身の発想ではなく、共に目指していこうとする姿を示しました。
より能動的に、より行動的という思いを込めて！

◆みんなで作った、みんなのための羅針盤「目指す姿」

ガイドラインは、上から下に降ろされたものという印象があります。
実際に活用するのは現場であり、浸透させるのも現場の力。
このガイドラインは、現場の声をもとに現場目線で作成しました。

意見聴取延べ人数 983人
意見聴取・策定協議 64回

◆活用してもらうための羅針盤「記録編」

継続して有効活用するために、5年間の記録欄を設定しました！
競技団体や少年団（チーム）での話し合いや、個人の評価や記録に活用します。

◆学びの道しるべとしての羅針盤「資料編」

スポーツにかかわる人にとって、大切なポイントをまとめました。
今後、資料の内容を中心に対象別（プレーヤー・保護者・指導者・競技団体）に研修会を実施
していきます。



- ・（公財）長岡市スポーツ協会のHPにも掲載しています。（令和2年1月頃予定）
必要事項を入力いただきますとPDF形式でダウンロード可能です。

裏面に記入例・活用例を
記載してあります。



公益財団法人 **長岡市スポーツ協会**
TEL.0258-34-2130 FAX.0258-34-2170
E-mail: info@n-spokyo.or.jp URL: http://www.n-spokyo.or.jp

記録編の記入・活用例

2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)
<p>5～12ページの「目指す姿」から、今年度の「重点(目指す姿)」を考えましょう。 競技団体・チーム・あなた自身でそれぞれ考えてみてください。(同じ重点になっても結構です)</p> <p>● 競技団体の重点</p> <p>プレイヤー <u>相手・仲間・審判を尊重しよう</u></p> <p>保護者 <u>子どもの自立を促そう</u></p> <p>指導者 <u>プレイヤーを尊重しよう</u></p> <p>競技団体 <u>見守り・成長も評価しよう</u></p>	<p>5～12ページの「目指す姿」から、今年度の「重点(目指す姿)」を考えましょう。 競技団体・チーム・あなた自身でそれぞれ考えてみてください。(同じ重点になっても結構です)</p> <p>● 競技団体の重点</p> <p>プレイヤー <u>相手・仲間・審判を尊重しよう</u></p> <p>保護者 <u>子どもの自立を促そう</u></p> <p>指導者 <u>プレイヤーを尊重しよう</u></p>
<p>● 所属団・チーム等の重点</p> <p>プレイヤー <u>相手・仲間・審判を尊重しよう</u></p> <p>保護者 <u>対話を大切にしよう</u></p> <p>指導者 <u>コミュニケーションを心がけよう</u></p>	<p>● 所属団・チーム等の重点</p> <p>プレイヤー <u>相手・仲間・審判を尊重しよう</u></p> <p>保護者 <u>対話を大切にしよう</u></p> <p>指導者 <u>コミュニケーションを心がけよう</u></p>
<p>● あなた自身の重点</p> <p><u>プレイヤーを尊重する!</u></p>	<p>● あなた自身の重点</p> <p><u>プレイヤーを尊重する!</u></p>
<p>● MEMO・研修会参加記録</p> <p>2021/03/02 <u>メンタル講習会</u></p> <p>2021/09/21 <u>養育指導講習会</u></p>	<p>● MEMO・研修会参加記録</p> <p><u>研修会参加ラベルを貼ったりメモ欄として活用</u></p>

競技団体に決定し、自競技のスポーツ少年団等に伝え、記入してもらう

競技団体の考え方も参考にしますが、自団や自チームの重点を話し合って決定する

自分の立場で重点として取り組むことを記載する

研修会参加ラベルを貼ったりメモ欄として活用

チーム(団)における活用方法の一例

1 目指す姿P3～10(プレイヤー・保護者・指導者)の読み合わせ
・わからないことを質問したり、やっていこうと思うことなど考えるようにしましょう。

2 チーム(団)で大切にしていこうと話し合う

- * プレーヤーのグループで
- * 保護者のグループで
- * 指導者陣(役員を含め)で



それぞれの立場でやっていこうと思うことを、グループで相談してきめます。次に、他の立場にやってほしいことなどを話し合います。

3 みんなの考えを総合して、チーム(団)で来年の取り組みをきめる



それぞれのグループで話し合ったこと発表し合い、プレイヤー、保護者、指導者が何を重点にやっていくかをきめましょう!